

平成 2 9 年 度

当 初 予 算 の 概 要

(抜 粋)



知 立 市

《予算の規模》

総額	374億2,760万円	(前年度比 △6億9,210万円 1.8%減)
▶ 一般会計	230億5,000万円	(前年度比 △10億5,000万円 4.4%減)
▶ 特別会計	123億2,060万円	(前年度比 1億9,390万円 1.6%増)
▶ 企業会計	20億5,700万円	(前年度比 1億6,400万円 8.7%増)

☆一般会計

《歳入の概要》

● 市 税	117億3,864万4千円	(前年度当初予算比 1億6,811万2千円 1.5%増)
・ 個人市民税	50億4,280万4千円	(前年度当初予算比 5,303万5千円 1.1%増)
・ 法人市民税	5億8,612万7千円	(前年度当初予算比 △3,137万3千円 5.1%減)
・ 固定資産税	45億7,430万2千円	(前年度当初予算比 1億465万1千円 2.3%増)
● ふるさと応援寄附金	1億円	(前年度比 5,000万円 100.0%増)
● 財政調整基金繰入金	11億9,655万1千円	(当初予算編成後残高見込4億8,159万円) (前年度比 △2億1,199万7千円 15.1%減)
● 市 債	14億4,020万円	(29年度末残高見込177億2,379万円) (前年度比△5億2,220万円 26.6%減)

主な市債

・ 知立連続立体交差事業	5億8,910万円	・ 地域福祉センター空調設備整備事業	6,690万円
・ 知立駅周辺土地区画整理事業	2億6,640万円	・ 知立駅北地区市街地再開発事業	9,590万円
・ (仮称) 来迎寺放課後子ども教室整備事業	6,440万円	・ (仮称) 来迎寺児童クラブ整備事業	2,470万円
・ 臨時財政対策債	1億5,000万円		

《歳出の概要》

人と環境にやさしく、健康で安心して暮らせるまちづくり

1 昭和未来会議推進事業 【拡充】 7,413 千円（福祉課）

昭和地区又は知立東小学校区住民を主に対象とした地区会議を開催します。自ら主体的に取り組むべきことを議論、抽出し、課題解決に向けた取組を進めることで、地域福祉の推進や魅力発信を実現します。

2 高齢者ミニバス運賃無料化事業 【新規】 3,289 千円（長寿介護課）

75 歳以上の市民に対して、運賃を無料化することで、外出・社会参加を促し健康寿命の延伸を図るとともに、高齢者ドライバーによる交通事故防止を図ります。

3 障害者相談支援事業 【拡充】 35,645 千円（福祉課）

障がい者相談支援事業所に障がい者等の相談・支援を委託することで、障がい者の自立を支援します。現在 5 人体制である相談員を 1 人増員し、6 人体制とします。

4 障がい福祉計画策定事業 【新規】 3,298 千円（福祉課）

「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」に基づき、障がい福祉サービスなどの具体的な見込みと確保策を定める計画策定を委託します。

5 老人福祉センター等改修事業 26,059 千円（長寿介護課）

平成 29 年 4 月からの介護予防・日常生活支援総合事業の実施に伴い、介護予防教室等が実施できる部屋への改修工事や福祉体育館 1 階のトイレ改修を行い、介護予防事業の拠点整備を図ります。

6 環境基本計画策定事業 5,770 千円（環境課）

現行の「知立市環境基本計画」が平成 29 年度で終了するため、「第 2 次知立市環境基本計画」を策定します。また、「知立市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」も本計画に包括します。

7 住宅用地球温暖化対策設備導入促進事業 【拡充】 13,620 千円（環境課）

住宅用太陽光発電システム及び住宅用燃料電池システムの設置等に対し補助を行ってきましたが、新たに次世代自動車の購入に対して補助を拡充することで、温室効果ガスの排出を抑制し、地球温暖化の防止を推進します。

8 不燃物分別作業場整備事業 【新規】

33,178 千円（環境課）

「不燃物」の適切な分別作業場整備を行うことで、不適合物を持ち帰る手間を省き効率化を図ります。

9 消費者行政事業（消費生活センター設置） 【新規】

1,902 千円（経済課）

消費生活センターを設置することにより、消費者が質の高い相談・救済を受けられる体制を整備します。

人々が集う交流のまちづくり

1 中小企業再投資促進事業費補助事業

51,756 千円（経済課）

長年にわたり地域を支える市内企業の設備投資に対し補助を行います。

2 観光案内所設置事業 【新規】 23,336 千円（経済課）

観光情報の発信、土産品の販売、来訪者の休憩所等を提供する場として、観光案内所を設置することで、観光客等来訪者への利便性の向上と観光振興を図ります。

3 ユネスコ無形文化遺産イベント事業 【新規】

7,200 千円（経済課）

ユネスコ無形文化遺産に登録された知立の山車文楽とからくりを活用し、知立市観光協会に委託して観光行事を開催することで、知立市の魅力を発信するとともに地域・観光の活性化を図ります。

4 牛田町八橋 1 号線道路改良事業 【新規】

3,000 千円（土木課）

踏切道改良促進法の指定を受け、踏切構造改良と共に道路改良を実施することにより、歩行者の安全確保と交通の円滑化を図ります。

5 長田排水路改修事業 2,000 千円（土木課）

老朽化した長田排水路を改修工事することで、健全な環境整備を図ります。

6 八橋里線整備事業 【新規】 4,000 千円（都市計画課）

市北東部地区の幹線道路である八橋里線を整備することで、豊田市、安城市への移動性及び利便性の向上を図ります。

- | | | |
|----|-----------------------------|----------------------|
| 7 | 知立環状線整備事業 | 83,200 千円 (都市計画課) |
| 8 | 知立駅周辺土地区画整理事業 | 1,038,525 千円 (都市開発課) |
| 9 | 知立駅北地区市街地再開発事業 | 429,328 千円 (まちづくり課) |
| 10 | 知立連続立体交差事業 | 736,425 千円 (都市開発課) |
| 11 | 知立連続立体交差関連事業 (市道山町 17 号線関連) | 109,455 千円 (都市開発課) |
| 12 | 西新地地区土地利用計画調査事業 | 3,076 千円 (まちづくり課) |
| 13 | 知立駅南土地区画整理事業 | 15,000 千円 (都市開発課) |

知立駅を中心とした名古屋鉄道名古屋本線と三河線延長約 5.0 km の区間を連続的に高架化することに加え、知立駅周辺の土地区画整理事業、知立駅北地区市街地再開発事業などを一体的に整備することにより新たな都市機能の立地とまちづくりを誘導し、中心市街地の活性化を図ります。そして、鉄道高架事業の事業効果を更に高め、駅南北地区の交通環境を一体的に改善するため、知立駅南土地区画整理事業の計画を行います。



14 空家対策事業 【拡充】 6,516 千円 (建築課)

空家等対策計画の策定とシステム構築を委託で実施し、所有者への適切な維持管理の指導、周知等必要な事業を行うとともに、特定空家の未然防止に努めます。

次代を担う子どもを豊かに育むまちづくり

1 高根保育園園舎増設事業 【新規】 4,592 千円 (子ども課)

民間保育所の縮小に伴い、必要となる園児の受け入れ施設として、高根保育園の園舎を増設することで受け入れを確保します。

2 児童厚生員処遇改善事業 【拡充】 78,658 千円 (子ども課)

児童厚生員の月額報酬を現在の 149,500 円から 175,200 円に増額します。現在 4 人体制である来迎寺児童センターの児童厚生員について、2 人増員し、6 人体制とします。

- 3 (仮称) 来迎寺児童クラブ整備事業 【新規】
90,921 千円 (子ども課)
来迎寺児童クラブを整備することで、「知立市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例」で定める面積基準を満たすとともに、児童の育成環境の充実と健やかな成長を図ります。
- 4 にじいろニコニコ事業 (母子保健支援相談員) 【拡充】
5,491 千円 (健康増進課)
現在兼任の保健師 1 人体制である母子保健支援相談員を 2 人の専任に拡充します。
- 5 にじいろニコニコ事業 (産後ケア事業) 【新規】
1,534 千円 (健康増進課)
産後に母子が宿泊及び通所できる場として医療機関及び助産院に委託し、育児に資する指導等を行うことで、安心して育児ができる環境整備を行います。
- 6 少人数学級事業 70,262 千円 (学校教育課)
子どもたち一人一人に対してきめ細かな教育を進めるために、小学校全学年で 35 人学級を実施します。
- 7 小学校保全事業 (知立小学校校舎耐力度調査) 【新規】
9,263 千円 (教育庶務課)
経年劣化により機能低下が進んでいる知立小学校校舎の耐力度調査を実施し、今後の大規模改造工事を含めた整備方針を決めます。
- 8 小学校情報機器管理事業 【新規・拡充】
(デジタル教科書・ICT支援・パソコン教室)
50,618 千円 (教育庶務課)
パソコン教室内の老朽化した機器を ICT 化に対応した機器へ更新します。また、デジタル教科書の導入と ICT 支援員を配置することで、ICT を活用した教育環境を整備します。
- 9 (仮称) 来迎寺放課後子ども教室整備事業 【新規】
86,095 千円 (学校教育課)
来迎寺小学校区の児童数増加に伴い、現在の放課後子ども教室が使用できなくなります。新たに来迎寺小子ども教室を建設することで、児童が放課後等を安全安心に過ごせる場を確保するとともに、多様な体験・活動を行うことができる環境整備を行います。

互いの人権を尊重し、思いやりの心を育むまちづくり

1 男女共同参画プラン等策定事業 【新規】

4,230 千円（協働推進課）

現在の「男女共同参画プラン」及び「人権教育・啓発に関する知立市行動計画」を委託して社会情勢の変化に合わせた見直しをすることで、男女共同参画社会の実現と人権が尊重されるまちづくりを目指します。

芸術や文化を大切にするまちづくり

1 歴史文化基本構想策定事業 5,277 千円（文化課）

歴史と伝統を生かすために総合的に保存・活用する計画作りとして歴史文化基本構想を作成します。

2 ユネスコ登録記念事業 800 千円（文化課）

平成 28 年 12 月 1 日に「知立の山車文楽とからくり」を含む全国山・鉾・屋台保存連合会（加盟数 33 団体）の「山・鉾・屋台行事」がユネスコ無形文化遺産に登録されました。ユネスコ登録の情報発信と後継者育成事業を実施することで、伝統文化を保存、継承していく仕組みづくりを進めます。

3 市民体育館開館日拡大事業 【拡充】

271 千円（生涯学習スポーツ課）

現在休館日である月曜日が祝日と重なる場合に開館することで、利用者数の拡大と利便性の向上を図ります。

知立が輝くための仕組みづくり

1 （仮称）多目的交流センター整備事業 【新規】

9,955 千円（協働推進課）

昭和地区は高齢者と外国人の割合が高く、既存の多文化共生センターの隣に（仮称）多目的交流センターを整備することで、地域コミュニティの活性化を図ります。

2 コンビニエンスストア証明発行事業

18,406 千円（市民課）

全国主要コンビニエンスストアで、個人番号カードを利用した住民票の写し、印鑑証明、戸籍謄抄本等の証明書を発行できる環境整備を行うことで、利用者の利便性を高めます。

その他の主要事業

1 立地適正化計画策定事業 13,419 千円（都市計画課）

立地適正化計画は現状の都市構造の評価を行い、住みよい環境、暮らしやすいまちの維持、向上を図り、居住機能や福祉・商業等の生活サービスを向上させる施設を立地し、それらの施設をつなぐ公共交通の充実を図る計画です。平成 29 年度は居住誘導区域の設定を行います。

☆特別会計・企業会計の主要事業

1 介護保険特別会計

平成 29 年 4 月から地域の実情に応じた取組ができる介護予防・日常生活支援総合事業を地域支援事業として実施します。

2 水道事業会計

管路耐震化事業として、新たに八橋配水場から重要給水施設への配水管布設を実施します。

